

特集2

定禅寺通から 新たな潮流を!

美しいケヤキ並木や主要な文化施設があり、定禅寺ストリートジャズフェスティバルやSENDAI 光のページェントなどのさまざまなイベントの舞台として、市民や来訪者に愛される定禅寺通エリア。これまで文化を創造する魅力あるまちづくりやケヤキ並木を生かした景観づくりが進められてきましたが、同エリアのさらなる活性化に向けて、2018年10月、「定禅寺通活性化検討会(事務局:当所・仙台市。以下、検討会)」が設立されました。検討会では、定禅寺通エリアの将来像の検討や、活性化に資する社会実験等が行われており、杜の都を代表するエリアとしてさらなる魅力の向上が図られています。

本特集では、検討会の活動概要や、8月20日から予定されている大規模な社会実験の概要等を紹介します。

定禅寺通のさらなる 魅力の向上に向けて

現在、定禅寺通やその周辺エリアでは、仙台市役所本庁舎の建て替えや勾当公園・市民広場再整備等にあわせ、まちづくりについての議論が進んでおり、2021年5月には仙台市から「勾当公園・定禅寺通エリアビジョン」が示されるなど、仙台駅周辺エリアと並ぶ都心の核としてその重要性が示されています。当所でも、2019年10月に策定した仙台市総合計画と都市計画マスタープランへの提言書「チャレンジシティ仙台」において、勾当公園・定禅寺通エリアを都心のにぎわい創出の重要な拠点として位置づけ、その活性化に取り組みんでいます。

検討会は、定禅寺通に関係する町内会やまちづくり団体、地権者の方々を中心に構成され、公民連携で定禅寺通エリアの活性化に向けた取り組みを進めています。

定禅寺通活性化検討会の 主な検討事項

- 定禅寺通エリアの将来像
- エリアの活性化や魅力向上に資する取り組み
- 道路空間再構成に関すること
- 歩行者空間の利活用
- エリアマネジメントの方向性

大規模社会実験とその後の取り組み

持続可能なまちづくりへ

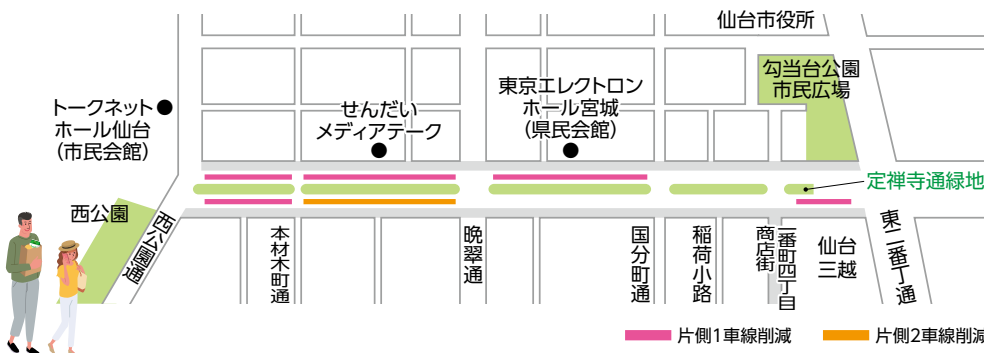
本年度は、検討会でのこれまでの検討内容や取り組みを踏まえて立案した仮説を基に、**8月20日から9月7日までの19日間、「定禅寺通から新たな潮流を」をコンセプトとした大規模社会実験を実施します。**

今回の社会実験では、定禅寺通の歩行者空間拡大のために車線を削減し、それによる都心部の交通への影響等のほか、拡大された歩行者空間や中央緑道等の空間の利活用、集客コンテンツ等の実施による集客効果などを調査します。社会実験終了後には、この調査結果を分析・評価した結果や市民の方々からいただいた意見も踏まえ、定禅寺通エリアにおけるまちづくりの方針を検討会としてまとめる予定で、その上で、持続可能なまちづくりを実現するためのエリアマネジメント組織を立ち上げ、まちづくりの方針を基にした事業を開始できるよう、検討を進めていきます。

大規模社会実験中の車線規制図 ※車線規制は8月17日(火)～9月10日(金)まで実施。

期間中は右記にご協力をお願いします。

- 社会実験の趣旨をご理解いただき、迂回等、通行経路にご配慮ください。
- 自転車は原則車道走行となります。
- 搬入出等により停車する場合、停車スペースをご利用ください。



定禅寺通活性化検討会では、今後も定禅寺通エリアの魅力向上に向けて活動をしていきます。定禅寺通エリアから生み出される新たな潮流にご期待ください!

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、大規模社会実験の内容を変更する場合があります。

定禅寺通活性化検討会ホームページ：<https://www.jozenji-street.com/>

